

令和3年度

ふくしまを十七字で奏でよう

# 絆ふれあい支援事業

～ふくしまの <sup>おも</sup>想いを繋ぐ <sup>つな</sup>十七字～

【主催】  
福島県教育委員会



## ふるさと部門



## 絆部門



最優秀賞



最優秀賞



優秀賞



優秀賞

とりもどす 自然の光 ホタルの灯(子)  
復興の 稲穂がゆれる 田園に(母)

友達と 歩く楽しみ 祇園祭(子)  
遠き日の しゃんぎりの音 懐しく(母)

いもつとと 海まで競争 階段のぼり(子)  
堤防の 高さの意味を 子に伝え(父)

秋祭り みんなで輪になり オラドッコイ(子)  
安達太良の 秋空に舞う 囃子の音(母)

富岡で 一緒に過ごす 夢かなう(孫)  
桜咲き 家族が集う 避難元(祖父)

震災を 明日へとつなぐ みらい館(子)  
語り部の その一言が 胸に沁み(父)

料理する タコのラベルに 相馬港(子)  
人々の 思いを紡ぐ 海産物(父)

2年ぶり 騎馬武者姿 勇ましく(孫)  
駒音の 響く行列 宇多郷に(祖父)

ふるさとの まごころ込めて 送る桃(子)  
会えずとも 喜ぶ顔が 目に浮かぶ(母)

ひまわりが 咲いているあき地 家がたつ(子)  
なつ野菜 たわわに実る つなみあと(母)

無観客 それでも私の 晴れ舞台(子)  
頑張れと モニター見つめ 息をのむ(母)

息合わせ 奏でた夏の日 忘れない(友人)  
残響音 しみてぼやける 友の顔(友人)

とっさんの かおより大きい さつまいも(子)  
「パパ見て」と 芋のすき間に 子の笑顔(父)

じいちゃんの うしのエサやり おてつだい(孫)  
曇はこぶ 孫の姿の たくましさ(祖父)

「つっせいわ」ねえお母さん「はら減った(子)  
「はいはいはい」それでも楽しい 反抗期(母)

絵手紙で 会えない祖母と 会話する(孫)  
喜寿祝つ 孫の絵手紙 宝物(祖母)

おふとんを そつとかけよつ ねてるはは(子)  
本当は おきていたけど ねてるふり(母)

父迎え 家族をつなぐ 盆ちようちん(子)  
迎え盆 重なる影の 頼もしさ(母)

置手紙 ラインより 心に届く 置手紙(子)  
置手紙 空弁当の ありがと(母)

夏休み 父は仕事で ぼくは主婦(子)  
父子二人 失敗ばかりの 晩御飯(父)

## 十七字がもたらす想い・絆 ～御感想より～

- 娘が小学生になり、初めて応募しました。娘との何気ない日常や会話から、改めて絆を感じることができました。
- 毎年楽しく参加させていただいています。作品集には、おもわずわらってしまうもの、ほろっとくるもの、うんうんとうなずいてしまうもの、たくさんの絆を感じる作品ばかりです。今後も継続していただければ嬉しく思います。
- もう何回も応募させていただいています。夏休みの我が家の一番の出来事をいつも考えて、親子の会話のきっかけにもなっています。
- 子どもと共に一つの課題に取り組むことにより、様々な発見や子どもの成長を感じられました。
- 作品を作るために、お互いの思いを伝え合い、知ることができました。どんな事も伝えること、知ることが大切だと再認識できる機会となりました。
- 俳句を考えるにあたり、福島によく目を向けてみると、改めて福島の良さをたくさん再発見することができました。

## ふるさと部門 佳作

夏の空 風にたえぬく ぶじごころも(子)  
暑き日に 子らとみつめる 社の木(父)

じいちゃんの ちえをかりつつ 夏野菜(子)  
大小の 実りが楽しい 子の畑(母)

緑色 あつま球場 芝光る(子)  
メダリスト かたわらに咲く 復興の花(母)

きれいだな さくらのはなが さくみはる(子)  
千年も 幼な子見守る 滝桜(母)

やわらかな 月みておもう そほのかお(子)  
在りし日を 心に思い 前を向く(母)

父さんの 思い出の地で 川遊び(子)  
水しぶき 父と息子の はしゃぐ声(母)

震災の 記憶のなかの 母のうで(孫)  
赤子立ち 歩みし十年 希望の途(祖母)

夏が来た 旗を追いかけて 馬かける(子)  
朝まだき 常歩速歩 出梅の頃(母)

只見線 いつかつながる この故郷へ(子)  
幸願う レールの先も 子の先も(母)

湖水浴 息つぎの先に ばんだい山(子)  
いつまでも 子に伝え残したい 会津の夏(母)

## 絆部門 佳作

ママの手は わたしをいやす まほつの手(子)  
娘の手 温もりくれる 充電器(母)

一番の パワースポット 我が家です(子)  
星五つ 娘の評価に 母ハッピー(母)

いきをすい ゆう気を持って とびこんだ(子)  
子の姿 見ながら大きく 息を吸う(母)

これ読んで 父のおひざは していせき(子)  
読み聞かせ 足のしびれも 心地よく(父)

にらめっこ 今年の相手は 問題集(子)  
悩む背と 共に解き方 探る夏(母)

いもつとを だっこできたよ すごいでしょ(子)  
母うれし つま先立ちの 妹も(母)

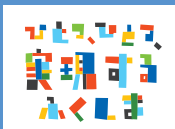
ステイホーム 家族団らん 会話増え(子)  
コロナ禍で 終息みえた 反抗期(母)

ばあちゃんに 顔見せなきゃと マスク取る(子)  
墓前には 笑顔を見せてと 許可を出す(母)

スタート台 セミも応援 初レース(子)  
緊張を もらってあげたい 初レース(父)

いつの日か 受け継ぐノート 母の愛(子)  
いつかねと レシビをノートに 書き留める(母)

お問い合わせ先



福島県教育庁  
社会教育課

〒960-8688 福島市杉妻町2番16号(西庁舎4階)

TEL 024-521-7799

URL▶<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/70016a/>

社会教育課HP



社会教育課Twitter



協賛企業・団体 (50音順)

会津中央乳業株式会社、株式会社岩瀬書店、株式会社ダイコー  
エイト、株式会社テレビコー福島、株式会社ナカジマエレクトク、  
株式会社福島銀行、株式会社リオン・ドールコーポレーション、  
公益社団法人福島青年会議所、伊達物産株式会社、東信建設工  
業株式会社、福島中央テレビ、ふくしま未来農業協同組合、福島  
民報社、福島民友新聞社、有限会社吾妻印刷、酪王協同乳業株  
式会社

